



実世界に起こる様々な問題の解決を支援するための研究

こんな問題に取り組んでいます

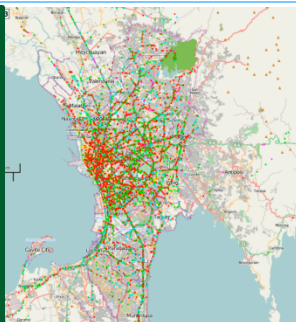
どこで何が起きているのか？これからどうなるのか？一見ばらばらな情報をリアルタイムに統合化し、みんなで俯瞰できるように全体像を明らかにし、さらに先読みを可能とすることで社会や人々の抱える課題の解決を支援する研究を行っています。

研究の成果はこんな分野に活かされます

ヒト・モノの分布や活動の状況、その変化を都市全域にわたり「神の眼で見る」がごとく再現・推定できる技術を目指します。さらに、その自分の活動情報を「口座」に蓄積・管理し、プライバシーを守りながら自分のため、社会のために利用する新しい社会の仕組み、情報銀行を実現することを目指しています。

連絡先: 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 社会文化環境学専攻
柴崎亮介 <shiba@csis.u-tokyo.ac.jp>
研究室HP <http://shiba.iis.u-tokyo.ac.jp>

知る



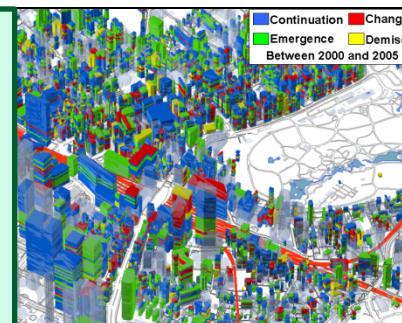
人の流れプロジェクト

大量の人々の流れに関するデータの品質の確保と、その処理のための共通基盤やデータ処理技術のあり方について概観し、研究者や実務者などを対象とした時空間サービスの実現を目指します。

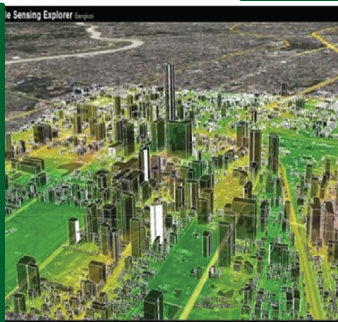
ミクロな空間データを利用した都市解析

電話帳やウェブ情報等を自動的に地図に流し込み、全ての都市、店舗・事業所の変化を常にウォッチし、動向を分析します。

理解する



支援する



人・モノの移動データとシミュレーションモデルの同化技術

ヒトやモノが移動する際に残す様々な「痕跡」データをかき集め、シミュレーションモデルと「同化」します。